

団体名 渡嘉敷村立渡嘉敷中学校	連絡先 TEL : 098-987-2244 Eメール : tokachu@oki-tokashiki.jp
---------------------------	---

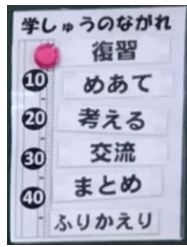
1 実践事項 (①)

タイトル：「自立（15の春の旅立ち）に向けた、身に付けたい力の育成」

2 実践内容

(1) 自立に向けた「そろえる」共通実践の取り組み

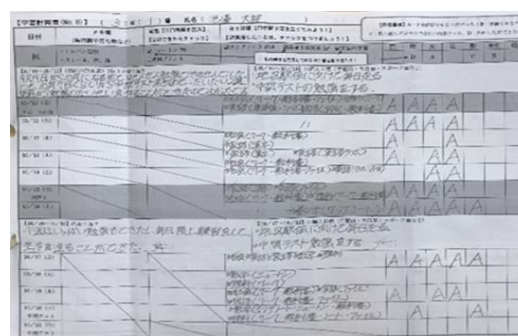
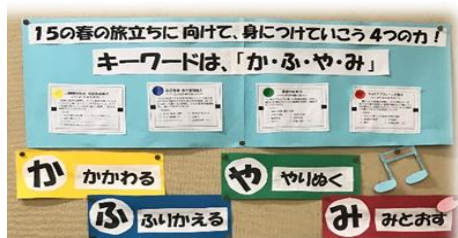
今年度より、学校教育目標を「自ら学び、心豊かに、たくましく自立（15の春の旅立ち）する児童生徒の育成」とし、自立を軸とした児童生徒の育成を目指している。そこで、9年間の学びのつながりを意識するため、下記の小中共通実践事項を設定し、そろえる実践に取り組んでいる。

<p><令和4年度 渡嘉敷小中学校 共通実践事項></p> <p>① 授業 → 「めあて」と「まとめ」は赤で囲む（文も囲む）。 「問題」は青で囲む（文も囲む）。</p> <p>② 学習の流れ → 「時間ものさし」を活用して、本時の見通しを持たせ、取り組む内容を明確にさせる。（めあて、考える、交流、まとめ、など）</p> <p>【授業モデルの例】 「課題に向き合う」→「個人思考」→「ペア・グループ」→「全体共有」</p>	<p>時間 ものさし→</p>	
---	---------------------	---

(2) 「か・ふ・や・み」を意識した教育活動の実践

校内研修にて、キャリア教育で身につけさせたい4つの力を、全職員で共有し、学校行事や諸教育活動において「か・ふ・や・み」のうち、どの力について育成したいかを話し合い、2学期以降の教育活動に取り組んだ。また、「学習計画表」の中に、年間行事カレンダーを挿入したり、自己目標や振り返りなどを記入する欄を設けるなど、生徒が見通しを持って、自己を振り返りながら、学習に向かえるように支援している。

3 説明資料（下：掲示教育、右：学習計画表）



4 成果

○ 自立（15の春の旅立ち）という柱のもと、渡嘉敷小中学校でベクトルを揃えて活動に取り組んでいる。また、「か・ふ・や・み」のキーワードを、各種活動の中で、意識付け出来ている。

5 課題

▲ 沖縄県児童生徒質問紙調査の「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目において、「当てはまる」と回答をしている生徒の割合が、県の平均は上回っているものの、3割程度にとどまっている。生徒の実態に適した、効果的な取り組み内容の充実に努めていく必要がある。

▲ 渡嘉敷小学校と比べて、阿波連小学校との学力推進についての連携が弱い。